

令和2年1月17日
徳島河川国道事務所

一般国道55号 阿南道路

あなん しなかがわちょうなかしま さいろ みちよう えがわ
(阿南市那賀川町中島～西路見町江川)

令和2年3月14日(土)に4車線化します！

～4車線化により期待される効果～

- 効果①：交通渋滞の緩和による定時性の向上
- 効果②：物流の円滑化により地域経済をバックアップ
- 効果③：周辺通学路の安全・安心の向上
- 効果④：自治体の津波避難計画を支援

※開通式典、開通時間などの詳細については、後日改めてお知らせします。



本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
副所長 田邊 守英 (たなべ もりひで)
◎工務第二課長 原田 豊 (はらだ ゆたか)

TEL088-654-2211 (代表)

TEL088-654-9162 (直通)

◎主たる問い合わせ先

一般国道55号 阿南道路の概要

- 一般国道55号阿南道路は、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の緩和と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって阿南市以南から徳島市方面への交通の円滑化を目的としています。
- 令和2年3月14日(土)に、阿南市那賀川町中島～西路見町江川(2.1km)の4車線化工事が完了します。

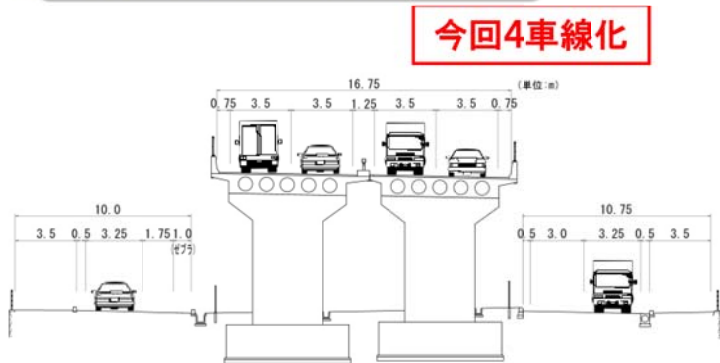
位置図



4車線化区間の概要

区間: 阿南市那賀川町中島
 ~ 阿南市西路見町江川
 区間延長: 2.1km
 構造規格: 第3種第1級
 車線数: 4車線

4車線化区間の標準断面図



今回4車線化

平面図



現況写真



【効果①】交通渋滞の緩和による定時性の向上

- 2車線区間である当該区間では、朝夕ピーク時間帯に慢性的な交通渋滞が発生しており、主要渋滞箇所的那賀川大橋北詰交差点を先頭に最大約1.9kmの渋滞が発生しています。
- また、2車線区間がボトルネックとなり、旅行速度の低下によって円滑な交通の妨げになっています。
- 今回の4車線化により、**交通渋滞が緩和し、ピーク時所要時間短縮(約8割減)**に伴う**定時性の向上**が期待されます。

位置図

▼ピーク時所要時間短縮

阿南那賀川線交差点→西路見交差点間 下り (約3.1km)

開通前 約18分
約8割減 (約14分短縮)
 開通後 約4分

朝ピーク時室戸市方面行き
 渋滞長※1:最大約1.9km

今回4車線化区間
 延長2.1km

夕方ピーク時徳島市方面行き
 渋滞長※1:最大約1.7km

▼ピーク時所要時間短縮

西路見交差点→中島港線交差点間 上り (約2.1km)

開通前 約10分
約7割減 (約7分短縮)
 開通後 約3分



整備前の交通渋滞状況

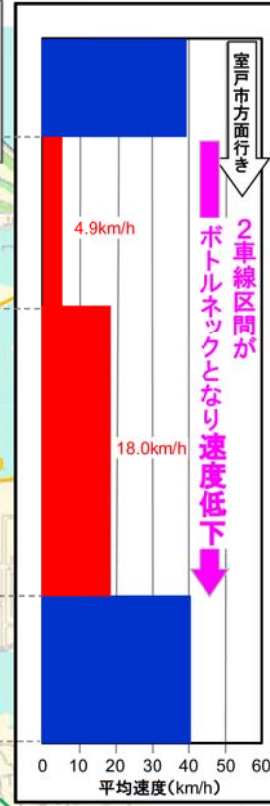


(撮影日:H31. 2. 21 8:00頃)

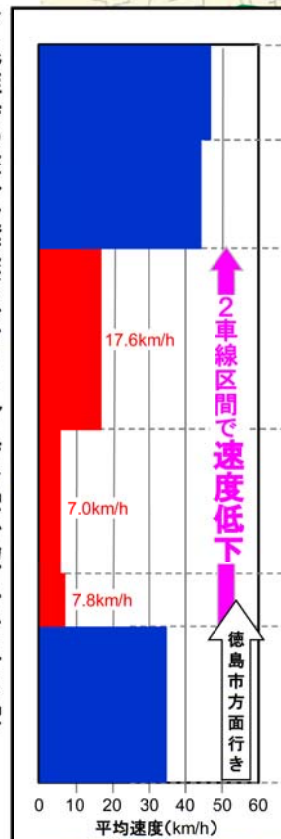


(撮影日:H31. 2. 21 17:40頃)

▼混雑時の旅行速度※2(平日:7時台(室戸市方面行き))



▼混雑時の旅行速度※2(平日:17時台(徳島市方面行き))



資料) 開通前:H31. 2(徳島市方面17時台、室戸市方面7時台)ETC2. 0プローブデータ(4車線化区間)
 開通後:H31. 2(徳島市方面17時台、室戸市方面7時台)ETC2. 0プローブデータのうち、阿南道路
 既4車線区間の平均旅行速度で走行すると仮定して算出

※1:交差点渋滞長調査結果 開通前 H31. 2 時間は朝6:30~9:30(3h)、夕16:30~19:30(3h)、10m単位で10分毎に計測。
 ※渋滞長観測は、交差点流入方向に滞留する最後尾車両が、1回の青信号で交差点を通過できなかった際の捌け残り延長を渋滞長として計測。
 ※2:ETC2. 0プローブデータ(H31. 2月平日平均)

【効果②】物流の円滑化により地域経済をバックアップ(ストック効果)

- これまでの阿南道路の整備とともに、沿線には辰巳工業団地、製紙工場、大潟新浜工業団地等が整備され多くの企業が立地し、従業者が増加してきました。
- 今回の4車線化により、**渋滞の緩和による輸送の定時性・信頼性が向上**するなどによって、今後、さらなる**企業活動の活性化に寄与**することが期待されます。

辰巳工業団地の周辺状況

造成当時 H3~4頃

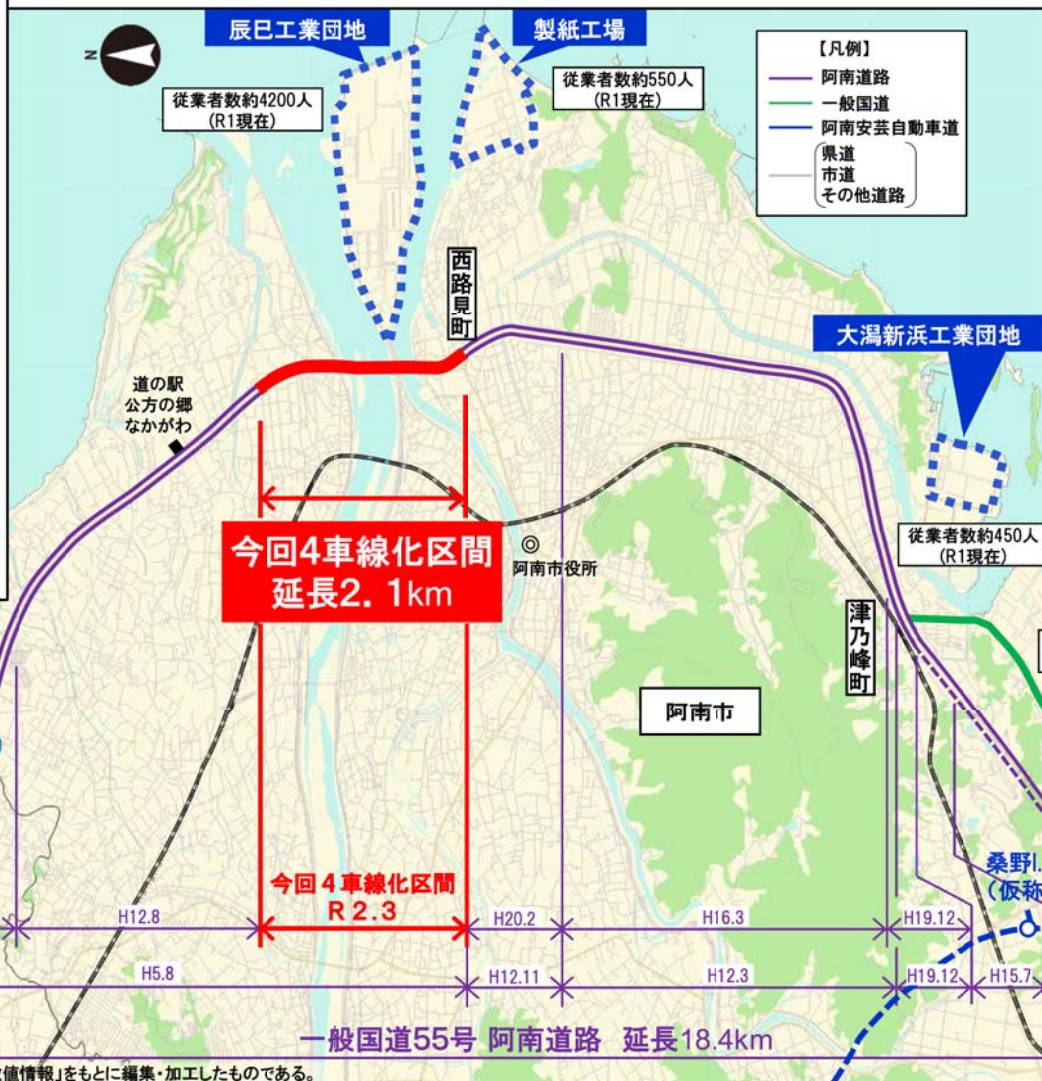


資料) 徳島県企業局HP

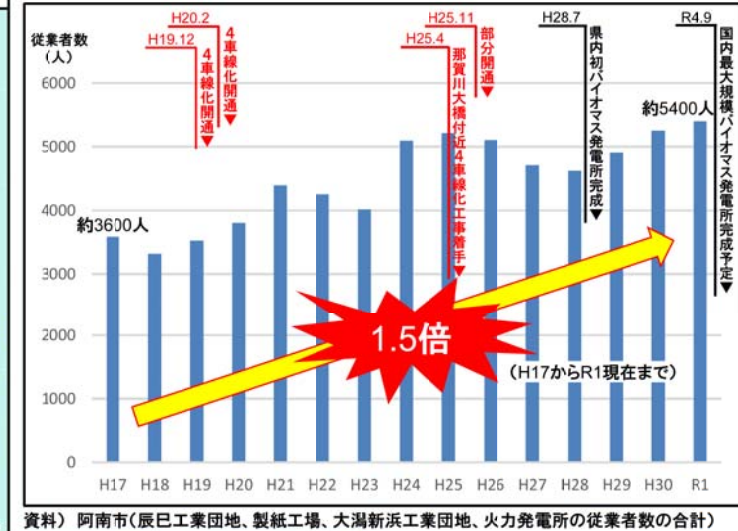
現在の状況 H31.2



資料) 航空写真



阿南道路沿線工業団地等の従業者数推移



資料) 阿南市(辰巳工業団地、製紙工場、大潟新浜工業団地、火力発電所の従業者数の合計)

バイオマス発電事業関連

- 食数紡績(株)
 - 辰巳工業団地にバイオマス発電所を建設。
 - 県内初のバイオマス発電所。
 - 建設費は約33億円。
 - 発電規模は6220kw、年間発電量は約4000万kw。
 - 17人の社員の一部は県内で採用。
- 王子ホールディングス(株)
 - 辰巳工業団地に国内最大規模のバイオマス発電所を建設し、発電事業を実施予定。
 - 発電規模は約7500kw、年間発電量は約5.2億kw。
 - 投資額は約230億円、運転開始は2022年9月予定。

※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」をもとに編集・加工したものである。

【効果③】周辺通学路の安全・安心の向上

- 朝の通学時間帯において、混雑する国道55号を避けるため、国道に並行する小中学校の通学路を車両が抜け道として利用しており、子どもたちにとって危険な状況となっています。
- 今回の4車線化により、抜け道を利用する車両が減少することで、**子どもたちの通学時の安全・安心の向上**が期待されます。

位置図



※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」をもとに編集・加工したものである。

資料) 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査における混雑度

※混雑度とは、交通容量に対する交通量の比。道路の混雑具合を表す数値であり、1.0以上の場合はその道路の交通容量を上回ったことを表す。

通学路を抜け道として利用する車両



(撮影日:R1. 11. 26 7:30頃)

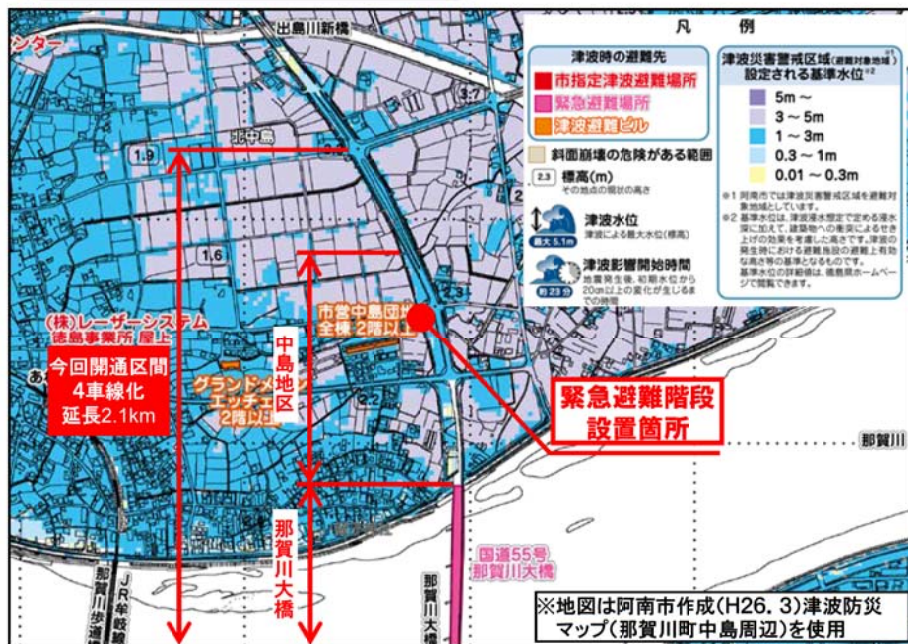


(撮影日:R1. 11. 26 7:20頃)

【効果④】自治体の津波避難計画を支援

- 阿南道路（那賀川大橋）は、地震時の津波に浸水しない高さで整備されており、**阿南市作成の津波避難計画において緊急避難場所に設定**されています。
- また、津波災害時には、阿南市によって**阿南道路本線横に整備された緊急避難階段**を利用することにより、**緊急時に一時避難をすることが可能**となります。

緊急避難階段位置図



緊急避難階段の整備状況

中島緊急避難階段（阿南市整備）

避難スペース収容人数：30人
 避難スペース面積：15㎡（入口は蹴破り門扉）
 避難スペース高さ：T.P.+8.2m
 想定津波高：T.P.+5.1m
 ※現地盤面は、T.P.+2.0m（T.P.:東京湾平均海面）

緊急避難階段設置状況全景

イメージ図

避難スペース高さ：T.P.+8.2m
 想定津波高：T.P.+5.1m

阿南道路本線

（撮影日：R2. 1）

津波避難計画

津波避難計画

国道55号那賀川大橋

所在地：那賀川町中島、住吉町東畷

収容可能人数：4,800人

利用できる場所
歩道

4車線化工事中

資料）阿南市津波避難計画：那賀川地区（H30. 3作成）抜粋

